

SOC220 都市コミュニティ論

2年 3,4クォーター

担当教員 田中 志敬

授業形態 講義

単位数 2

曜日・時限 月曜日・2時限

授業概要

都市コミュニティの生活様式・社会関係・社会構造・都市課題のリアリティについて、理論と事例から学ぶ。講義の前半（1~8回目）部は、現代都市の都市化・逆都市化・再都市化・成熟都市化の変容過程を学ぶとともに、その都市変容の諸局面を捉えたコミュニティの様相を学ぶ。

講義の後半部（9~15回）は、都心や郊外コミュニティの地域づくりの事例を題材に、変容する現代都市のコミュニティの課題と課題解決に向けた取組みに触れ理解を深める。

到達目標

学生は、

- (1) 都市コミュニティの基本的概念と理論を理解する。
- (2) 都市コミュニティの変容過程を学び、現状と課題を掘り下げる。
- (3) 都市コミュニティの課題解決の取組み事例に触れて、課題解決の糸口を探る。

先修科目

必須ではないが住民組織とコミュニティを受講していることが望ましい。

教科書・参考資料等

講義前に関連する参考文献を適宜紹介する。

授業の方法

この授業は講義形式で基本的枠組みや事例紹介を行う。その他、定期的に小レポートを課し、個人の学びと問題意識の展開を確認しながら、期末レポート作成へとつなげる。

成績評価

授業時のディスカッションや小レポート、期末レポートで評価する。

成績

20% ディスカッション

30% 小レポート

50% 期末レポート

授業スケジュール

第1回：授業概要、都市と都市コミュニティとは

一連の授業の流れを説明し、都市と都市コミュニティの定義等について概説する。

第2~4回：都市と都市コミュニティの基礎概念・理論

都市と都市コミュニティのリアリティを捉えるために、生活様式・社会関係・社会構造・都市課題等の諸特徴を解説し、それらを捉える視点や理論について学ぶ。

第5~8回：都市と都市コミュニティの変容

都市化・郊外化・再都市化・成熟都市化の都市の変容過程を捉え、それぞれの局面で都市構造や社会関係、都市課題がどのようにシフトしてきたのかの全体像を学ぶ。またグローバルな世界都市から国内の大都市や地方都市など多様な都市を事例として、都市間比較や歴史的系譜の視点も交えて、その変容過程と各局面での諸特徴や都市コミュニティで生じる諸課題を探る。

第9~15回：都市コミュニティの諸課題と課題解決の取組み

大都市の都心回帰や地方都市の空洞化や人口減少といった、現代都市が直面する社会状況下での

多様なコミュニティ課題の解決に向けた実践事例を紹介する。その上で、期末レポートで扱う受講者の関心がある都市の事例と比較しながら、当事者目線での課題整理や取組みのポイントをつかむ。

事前・事後学習

- ・ 予習：次回のテーマ及び事前配布する参考資料を予習してくること（1時間程度）。
- ・ 復習：授業内容を復習し、疑問点を整理すること（1時間程度）。